

理事長殿

私は、特定非営利活動法人 科学的根拠に基づく健康寿命を伸ばす会の活動に賛同し、以下のとおり、維持会員として入会を申し込みます。

申し込み日	年 月 日
会員種別	<input type="checkbox"/> 個人維持会員 <input type="checkbox"/> 法人維持会員

個人維持会員用記入欄

氏名 (ふりがな)	
所属	
部署・役職	
住所	〒
e-mailアドレス	
電話・Fax番号	Tel. _____ Fax. _____

法人維持会員用記入欄

法人名 (ふりがな)	
住所	〒
担当者氏名 (ふりがな)	
担当者 所属部署・役職	
e-mailアドレス	
電話・Fax番号	Tel. _____ Fax. _____
申込み口数	<input type="checkbox"/>

送付先： e-mail. info@npo-sphle.org / Fax. 03-5284-8532

2018.05.rev4

事業の概要

- 産学官の学際領域の研究者、事業者が連携して、酸化ストレスの科学を基本とする生命・生活支援の技術開発を通じて、健康長寿社会の実現に貢献する。
- 健康寿命の延伸、安全・安心な生命活動、食糧確保、地球環境の保全・維持など幅広い研究分野での支援活動を通じて、新規事業の構想や企画、基盤情報を提供する。

PH会のプロジェクト体制

PH会 (依頼、受託)

- 酸化ストレスの科学に関する啓蒙活動（講演会）
- 抗酸化機構の応用に関する普及活動（講習会）
- 酸化ストレスの制御に関する支援活動（技術指導）
- 食品の抗酸化機能の有効性の評価（認証事業）

PH会関連施設 (受託研究、共同研究)

- 機能性食品（トクホ）や機能性野菜・果物の抗酸化機能測定
- 抗酸化食材の非侵襲、非破壊計測の導入
- 植物の抗酸化機能の誘導技術の確立
- 殺菌、滅菌など感染症予防の新技术の検証

PH会の連携機関 (大学、研究所、民間企業)

- 細菌・微生物、培養細胞を用いた酸化ストレス機能の評価
- 小動物を用いた抗酸化機能と有効性の評価・検証

共同研究および受託研究事業内容

- 酸化ストレス反応の制御を基盤とした新規事業
- 感染症予防に関する新技术開発
- 生活習慣病の予防に関連する基盤技術開発
- 生活習慣の改善による健康寿命の延伸の実現

* 健康寿命：自分の力で健康的に生活できる期間
 平均寿命：死因にかかわらず生まれてから死ぬまでの時間

背景

- 2014年、日本国政府の目指す政府戦略素案の中で、健康・医療戦略として、“健康寿命の延伸”や“メタボリックシンドロームの患者の減少”を目標とする提言がされた。
- 日本は先進国の中でも最も早く、超高齢化社会を迎える。そのため、人の寿命に関係する各種疾患の予防や老化抑制などの生命科学的な問題に取り組み、健康状態をできるだけ維持しながら寿命を延ばす(健康寿命の延伸)ことで、国民の健康度を高める医療福祉先進国として世界をリードしようとする試みである。

現状

- “健康・医療戦略”にある健康寿命の延伸のためには、喫煙、飲酒、運動、睡眠などの生活習慣と各種疾患や老化との関連を明らかにすることが喫緊の課題である。
- 過去約30年の生命科学分野の研究活動によって、生活習慣の中で、活性酸素・フリーラジカルで惹起される酸化ストレスが老化・がん・内臓性疾患・神経疾患免疫疾患に関与していることが明らかにされ、平均寿命や健康寿命の延伸に関係することが認められた。

目標

- 平均寿命や健康寿命の延伸を実現するため、高度な技術、豊富な経験を有する会員の協力を得て、酸化ストレスに関する網羅的な情報を整理し、何かを知り、理解し、制御し、実践する。
- NPO法人「科学的根拠に基づく健康寿命を伸ばす会」{Society for Prolongation of Healthy Life Expectancy :PH会} を設立し、これまで培われてきた活性酸素・フリーラジカルの計測・評価法の応用と、酸化ストレス障害の啓蒙、酸化ストレス制御理論の実践により、平均寿命や健康寿命の延伸を実現し、人類社会への貢献を行う。

理念と使命

- “健康寿命の延伸”に必須である酸化ストレス情報を幅広く啓蒙し、制御することにより、新たな価値観を創造し、社会貢献することを目指す。
- この趣旨に賛同する多くの会員は、新たな形態としてPH会を設立し、関連情報を有する会員による互助会組織を構築し、酸化ストレス情報を共有することで、社会に貢献する事業を推進する。
- 健康長寿社会の実現に貢献するため、予防医学的な取り組みを行う。
- 会員によって確立した“酸化ストレスの制御理論”を一般社会に広く啓蒙活動する。さらに、酸化ストレスの計測・評価の実学応用を目指す。

役員及び社員

理事長	河野雅弘	東京工業大学 生命理工学院 研究員(元特任教授)
副理事長	小澤俊彦	放射線医学総合研究所 名誉研究員
副理事長	長野哲雄	東京大学 名誉教授
専務理事	大倉一郎	東京工業大学 名誉教授
監事	澤田政久	日本レドックス株式会社 代表取締役社長
社員	有馬敬昭	ラボテック株式会社 代表取締役
	安西和紀	日本薬科大学 薬学部 教授
	市川 寛	同志社大学大学院 生命医科学研究科 教授
	伊藤典彦	鳥取大学 農学部 附属動物医療センター 准教授
	井上宙史	井上宙史法律事務所 弁護士
	佐藤和恵	昭和大学 薬学部
	下田昌弘	株式会社昇竜建設 代表取締役社長
	丹羽真清	デザイナーフーズ株式会社 代表取締役社長
	平山 暁	筑波技術大学 東西医学統合医療センター 教授
	李 昌一	神奈川歯科大学 歯学部 教授

維持会員入会案内

- 入会金
個人維持会員 5,000円
法人維持会員 10,000円
- 年会費
個人維持会員 5,000円
法人維持会員 1口 100,000円(1口以上)
(入会年度の年会費)

	4~6月入会	7~9月入会	10~12月入会	1~3月入会
個人維持会員	5,000円	3,750円	2,500円	1,250円
法人維持会員 (1口あたり)	100,000円	75,000円	50,000円	25,000円

- 入会のメリット
 1. PH会が主催する講演会、シンポジウム等(年4回開催予定)に会員価格で参加できる。
 2. 酸化ストレスに関する技術開発のための測定、評価などに参加できる。
 3. 酸化ストレスに関する学際領域の研究者、事業者との交流を深めることができる。

- 入会方法
ご入会は、PH会のwebサイト(<http://www.npo-sphle.org>)から、または裏面の入会申込書をご送付の上でお申込みをお願いします。
入会申込書の受領後、入会金と年会費の請求書をお送りしますので、お振込みをご手配をお願いします。